

新旧「福島県行財政改革プラン」の概要

参考3

【旧プラン】
(R4～R7年度)

【新プラン】
(R8～R12年度)

福島県行財政改革プラン

基本目標

- 新しい総合計画を目指す
将来の姿の実現に向けた取組を支えます
- 人口減少が進む中でも
行政サービスの維持・向上を図ります

取組の3本の柱

- 柱Ⅰ 東日本大震災・原子力災害からの復興・再生
- 柱Ⅱ 多様な主体、市町村等との連携・協働
- 柱Ⅲ 効果的・効率的で持続可能な行財政システムの確立

県政の最重要課題

東日本大震災と原子力災害からの
復興・再生

地方創生・人口減少対策

福島県総合計画

ふくしまの将来の姿の実現に向け、
復興・再生と地方創生を両輪で推進していく県の最上位計画

福島県行財政改革プラン

【基本目標】

- 総合計画が目指す将来の姿の実現に向けた取組を下支えします。
- 人口減少が進む中でも行政サービスの維持・向上を図ります。
- 職員が働きがいを実感できる魅力ある職場づくりに取り組みます。【新】

柱Ⅰ
働き方改革・DXの推進と
人材の育成・確保【新】

柱Ⅱ
多様な主体、市町村等
との連携・協働

柱Ⅲ
持続可能な行財政運営
の確立